

中学校国語教科書 平成18年度・24年度版比較表

教科書名	平成一八～二三年度版（二〇〇六～一一年）	平成二四～二七年度版（二〇一三～一五年）
<p>① （学校図書） 中学校 国語 野地潤家 安岡章太郎 ほか ↓ 野地潤家 安岡章太郎 新井満ほか</p>	<p>2年短歌（解説）： 佐藤正午「ありのすさび」からの引用の中に 俵万智（「この味がいいね」が冒頭に） 短歌十五首： 正岡子規（くれなみの） 道浦母都子（秋草の） 河野裕子（振りむけば） 永井陽子（馬にでも） 石川啄木（不来方の） 平井弘（困らせる） 栗木京子（観覧車） 寺山修司（わがシャツを） 釈迢空（たゝかひに） 土岐善麿（遺棄死体） 萩 原裕幸（おお！偉大なる） 斎藤茂吉（死に近き） 岡井隆（眠られぬ） 草地宇山（母逝くと） 佐佐 木幸綱（のぼり坂） 3年 言葉との出会い（解説導入）： 俵万智（あいみての）を引用</p>	<p>2年 短歌（解説）：変更なし 佐藤正午「ありのすさび」からの引用の中に俵万 智（「この味がいいね」）が冒頭に 短歌十五首： 十四首の作者作品は変わらず、草地宇山の一首が 植田多喜子（顔よせてめぐしき額撫でにけりこの 世の名前今つきし児を）に入れ替 3年 言葉との出会い（解説導入）： 変わらず、俵万智（あいみての）を引用</p>
<p>② （東京書籍） 新編新しい 国語 三角洋一 相澤秀夫ほか</p>	<p>2年 短歌を味わう（五首） 与謝野晶子（なにとなく） 斎藤茂吉（死に近き） 石川啄木（誰が見ても） 寺山修司（わが夏を） 俵万智（今日までに） 道浦母都子：言葉でパチリ（鑑賞）（三首） 俵万智（白菜が）、大口玲子（讃美歌の）、 永井陽子（寂しいひとみと）を引用</p>	<p>2年 短歌五首： 表題が変わるが、作品変わらず 道浦母都子「短歌を楽しむ」（鑑賞）（三首）：「言 葉でパチリ」と入れ替で 与謝野晶子（金色の） 寺山修司（海を知らぬ） 栗木京子（観覧車）を引用</p>
<p>③ （三省堂） 現代の国語 金田一春彦 長谷川孝士 ほか ↓ 中学生の国語 本編・資料 中冽正堯ほか</p>	<p>2年 短歌の世界（一三首）： 正岡子規（いちはつの） 寺山修司（列車にて） 栗木京子（観覧車） 島木赤彦（みづうみの） 与謝野晶子（海恋し） 斎藤茂吉（みちのくの） 北原白秋（春の鳥） 若山牧水（白鳥は） 石川啄木（やはらかに） 近藤芳美（白き虚空） 馬場あき子（つばくらめ） 李正子（く生まれたら） 俵万智（「寒いね」と）</p>	<p>2年 短歌の世界（九首）： 石川啄木（不来方の） 北原白秋（草わかば） 釈迢空（葛の花） 馬場あき子（つばくらめ） 佐佐木幸綱（噴水が） 俵万智（「寒いね」と） 李正子（く生まれたら） 栗木京子（観覧車） 穂村弘（シャボンまみれの） 短歌を味わうために（鑑賞）（五首）： 与謝野晶子（海恋し） 寺山修司（列車にて） 若山牧水（白鳥は） 正岡子規（いちはつの） 斎藤茂吉（みちのくの）を引用</p>
<p>④ （教育出版） 伝え合う言葉 中学国語 木下順二 加藤周一ほか ↓ 加藤周一ほか</p>	<p>2年 近代の短歌（九首）： 母の歌・斎藤茂吉 （みちのくの、死に近き、のど赤き） ふるさとの歌・石川啄木 （やはらかに、ふるさとの） 旅の歌・若山牧水（幾山河、白鳥は） 恋の歌・与謝野晶子（なにとなく、小百合さく） 3年（補充と発展）穂村弘：それはトンボの頭 だった(エッセイ)：中学生の短歌作品四首引用、 自作（ハロー 夜。ハロー 静かな霜柱。ハロ ー カップヌードルの海老たち）を掲載</p>	<p>2年 近代の短歌（九首）： 作者、作品変更はないが、ふるさとの歌と母の歌 の順序が変わる 穂村弘：それはトンボの頭だった（エッセイ）： 変更なし 3年 佐佐木幸綱：古典の歌、現代の歌（鑑賞） （四首）： 現代短歌の「恋の歌」として 栗木京子（観覧車） 俵万智（「寒いね」と） 「社会的なできごとをうたう歌」として、竹山広 （死屍いくつ） 正田篠枝（大き骨は）</p>
<p>⑤ （光村図書） 国語 宮地裕ほか</p>	<p>2年 玉城徹：短歌を味わう（エッセイ）（三首）： 北原白秋（草わかば） 正岡子規（瓶にさす） 石 川啄木（こころよき）を引用 短歌十二首： 伊藤左千夫（九十九里の） 島木赤彦（まばらなる） 与謝野晶子（海恋し） 長塚節（しめやかに）</p>	<p>2年 馬場あき子：新しい短歌のために（エッセ イ）（六首）： 正岡子規（くれなみの） 与謝野晶子（川ひとすじ） 斎藤茂吉（蚊帳のなかに） 北原白秋（深々と） 寺 山修司（海を知らぬ） 俵万智（思い出の）を引用 短歌十二首： 窪田空穂（鳳仙花） 若山牧水（白鳥は）</p>

	齋藤茂吉 (死に近き) 前田夕暮 (風暗き) 若山牧水 (ゆふぐれの) 佐藤佐太郎 (夜更けて) 宮柊二 (むらさきに) 塚本邦雄 (ずぶ濡れの) 栗木京子 (観覧車) 俵万智 (「寒いね」と)	石川啄木 (不来方の) 木下利玄 (街をゆき) 岡本かの子 (桜ばな) 前川佐美雄 (ぞろぞろと) 宮柊二 (新しき) 齋藤史 (はとばまで) 佐佐木幸綱 (ジャージーの) 高野公彦 (白き霧) 河野裕子 (土鳩は) 栗木京子 (観覧車)
--	--	---